JSIAの概要

沿革

1972年7月任意団体「全国配電盤工業会連絡協議会」として発足、1982年11月「社団法人日本配電盤工業会」として法人化、 2007年9月 社団法人日本配電制御システム工業会(Japan Switchboard&control system Industries Association「略称JSIA」) に名称変更し、2013年4月「一般社団法人日本配電制御システム工業会」となりました。

目的

配電盤類、その他電気関連盤のシステム調査研究、規格の制定・普及等を行い、配電制御システムの製造及びその関連事業の総合的な進歩及び発展を図り、我が国産業の振興と国民生活の向上及び安全の確保に貢献することを目的としています。

対象機種



キュービクル式高圧受電設備



制御盤



分電盤



一般社団法人日本配電制御システム工業会

本部 〒105-0012

東京都港区芝大門2-10-2 (黒田ビル) TEL: 03-3436-5510 FAX: 03-3436-0738 URL: http://www.jsia.or.jp/

お問い合わせは info@jsia.or.jp または上記へ

北海道支部:〒060-0001

東北 支部:〒980-0014

東京 支部:〒105-0012 中部 支部:〒460-0007

関西 支部: 〒532-0011

中国 支部: 〒700-0903

四国 支部:〒760-0080 九州 支部:〒812-0016

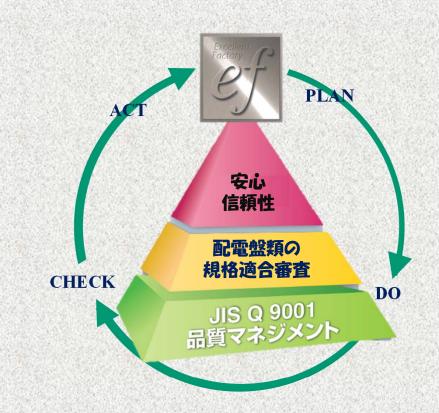
札幌市中央区北 1 条西19-1-4 日宝北1条ビル4階 TEL:011-623-5351 FAX:011-623-5337 仙台市青葉区本町1-9-5 五城ビル4階

TEL:052-990-6231 FAX:052-990-6080 大阪市淀川区西中島6-1-15 7センス 新大阪ビル9階 TEL:06-6889-7797 FAX:06-6889-7890 岡山市北区幸町9-21 藤田ビル2階

TEL: 086-238-4617 FAX:086-237-3687 高 松 市 木 太 町 4 0 2 6 番 地 7 TEL: 087-823-8582 FAX:087-823-3583 福岡市博多区博多駅南1-4-5 博多駅南QRビル7階

TEL: 092-451-7032 FAX:092-451-7108

JSIA優良工場認定制度 Excellent Factory



JSIA優良工場認定制度は

JIS Q 9001の構築を確認するとともに、製品の規格 適合審査を行い、安心と信頼性をサポートします。

一般社団法人 日本配電制御システム工業会

JSIA優良工場認定制度

1 優良工場認定

学識者、関係団体などに依頼した専門委員で構成する「JSIA優良工場認定委員会」が 実施しています。

認定された優良工場には JSIA**優良工場** 認定証書と認定プレートが発行されます。



2 認定基準

- 1) JIS Q 9001(ISO 9001) 品質マネジメントシステムの採用と構築
- 2) 規格適合製品の製造と維持能力

品質マニュアルに基づいた品質管理の維持・推進、配電制御システム関連盤等 (配電盤・分電盤・制御盤)の製造に関連するJIS、JSIA規格等に則った製品を継続 的に製造できる工場を「JSIA優良工場」として認定しています。

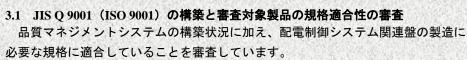
3 審査基準

次に示される、4項目が構築されていることを 認定の条件としています。

審査は、ISO 9001の審査員資格を有し、配電制御システムについて経験が豊富な審査員が、申請者の工場へ出向し

- 品質マネジメントシステムの構築状況
- 対象製品の規格適合性の維持状況

について審査しています。



3.2 技術力の確保

配電制御システムメーカとして、設計・製造・検査の国家資格等を有している技術者の在籍を義務付けています。

3.3 技術力等の継続的向上

優良工場認定工場を対象に実施する講習会の受講義務化により、継続的な技術力等の向上を図っています。



3.4 補償体制の確立 (PL保険への加入)

事故等でお客様に迷惑をかけないために細心の注意を払うことはもちろんですが、万一の場合の保証の一つとしてPL(製造物賠償責任)保険の加入を義務付けています。

4 認定証書等

審査に合格した工場に対し、「JSIA優良工場認定証書」及び「製品規格適合認定証」が、発行されます。

5 efマーク

優良工場で生産された製品 だけ、表示マークを使用でき ます。安心して任せられる、 業者選定のための判断項目の ーつとして活用してください。





6 規格適合の裏付け

6.1 構造的な性能の確立と維持

保護構造的な性能は、防水試験等を実施し規格に基づいた検証による裏付けをもって、適合性を維持します。

6.2 電気的な性能の確立と維持

耐電流試験、温度試験等の電気的な性能は、規格に基づいた検証によるデータ の共有化等をもって、適合性を維持します。



防雨形試験例





短時間耐電流試験例

7 優良工場認定取得の特徴

非常電源専用受電設備(通称、認定キュービクル、耐熱盤)の立入審査時に、審査項目の一部省略が適用されています。